

社会科から洛西中のみなさんへ

1年担当 坂本先生より

まだ中学の授業が始まっていない中での課題は大変だと思いますが、教科書や地図帳を参考に進めましょう。またおススメは、「NHK for School」で見ることができる動画です。スマホやパソコンなどのネット環境がおうちにある人は、下のURLをぜひ検索してみてください。

「http://www.nhk.or.jp/syakai/10min_tiri/」



2年担当 福田先生より

図などを使い分け、見やすい、役に立つ自分だけのオリジナルのノートに！！

- ① 疑問点はまず調べ、自分で工夫し、分かりやすくまとめてみましょう。
- ② 知らない地名などが出てきたら、必ず地図帳で調べてみましょう。
- ③ 覚えるだけでなく、自分でしっかり考え、自分の考えをまとめてみましょう。

※特に社会科は努力が成果に直結します！



3年担当 清原先生より

今回の課題は決して難しくないと思いますが、面倒くさい課題です。機械的に行うのではなく、「少しでも自分の力に変えてやろう」という意識を持って教科書を読み込んでください。これってどういう意味なんだろう？と疑いの目で本文を読みながら進めていく、「なるほど」と思うことがあると、忘れにくい知識に繋がりますよ！



社会科より

みなさん、もちろん課題はちゃくちゃくと進んでいますよね？まさか「まだ何もやっていない！」なんて人はいないと思いますが,,,

社会科はよく「暗記科目」と言われがちです。確かに大切な語句が多く、それらを身に付けなければいけません。しかし、それだけでは不十分です。社会科は、みなさんに「これからの日本」をつくってもらうために、「社会の見方・考え方」を身に付けてもらうための教科です。そんな社会科を学習するにあたって、次の4つの事を意識してみてください。

①考えるために必要な知識を身に付ける。

例：47都道府県の位置と名前をしっかりと理解する。

②身に付けた知識に問い合わせてみる。

例：京都府に国宝や世界遺産が多いのはなぜだろう？

③これからのことを考えてみる。

例：国宝や世界遺産が多い京都は、どのように発展していくのがいいだろう？

④今の日本を知るためにも、新聞やニュースなどに目を向ける。

例：コロナウイルスの影響で、祇園祭りの山鉾巡行が58年ぶりに中止になった。



以上、自宅の時間が長くしんどいこともあるとは思いますが、しっかりと計画的に進めていこう！